

# JUST.SFA – Outlook連携 設定手順書

|    |                             |    |
|----|-----------------------------|----|
| 1. | JUST.SFA(Webhook)設定.....    | 3  |
| 2. | JUST.SFA(API-Key)設定.....    | 12 |
| 3. | Clounect(JUST.SFA情報)設定..... | 17 |
| 4. | Microsoft Azure設定.....      | 27 |
| 5. | Clounect(Azure情報)設定.....    | 44 |
| 6. | Clounect連携設定.....           | 47 |
| 7. | Clounect(連携ユーザー設定).....     | 49 |
| 8. | 連携概要.....                   | 52 |

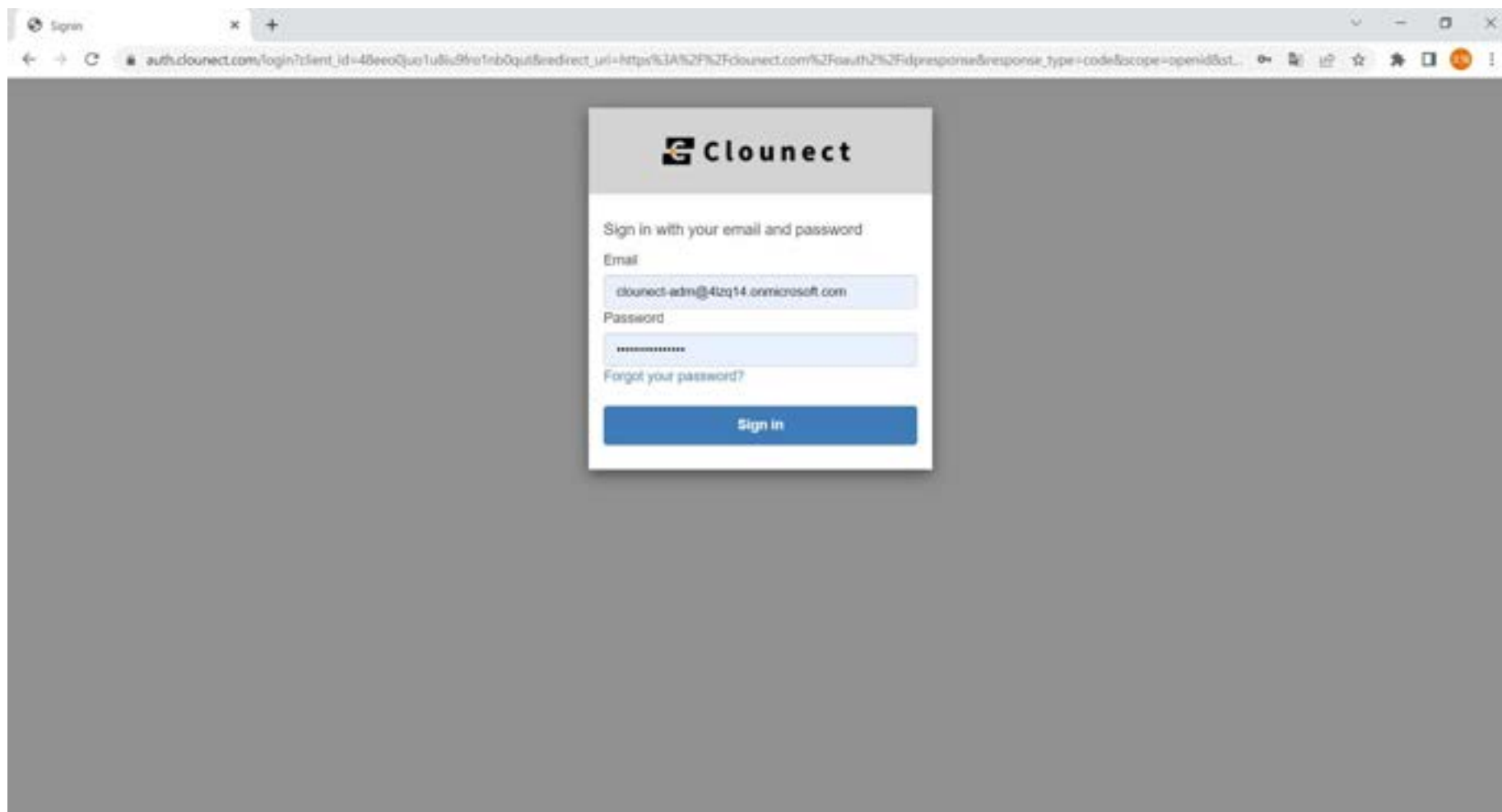
# 1. JUST.SFA(Webhook) 設定

# 1. JUST.SFA(Webhook)設定

## (1) Clounectログイン

URL: <https://clounect.com>

※Email、Passwordは、各環境により確認する。



# 1. JUST.SFA(Webhook)設定

## (2) 予定表連携設定確認

Clounect

ダッシュボード

Outlook予定表

予定表連携設定

高 連携ユーザー設定

マニュアル

お問い合わせ

ダッシュボード

お客様情報

連携実行ログ (過去3か月分)

会社名 : 4l2q14.onmicrosoft.com

お名前 : Clounect管理者

月額連携ユーザー数 : 0

月額カレンダー連携実行数 : 0 件 (うち失敗 0 件)

連携日時

お名前

連携先

連携方法

結果

# 1. JUST.SFA(Webhook)設定

「予定表連携設定」を表示し、「Webhookアドレス」のリンクをコピーして、メモ帳などに貼り付ける。

※コピーした「Webhookアドレス」は、JUST.SFAの「Webhook URL」に設定する。

The screenshot shows the 'Outlook予定表 連携設定' (Outlook Calendar Sync Settings) page in the Clounect system. The page has a sidebar with navigation links: ダッシュボード, Outlook予定表, 予定表連携設定 (selected), 連携ユーザー設定, マニュアル, and お問い合わせ. The main content area is titled 'Outlook予定表 連携設定' and includes a status indicator 'JUST.SFAから片方向連携' and a 'off | 停止中' button. The first step is '① JUST.SFA に WebHook を設定します'. It shows the 'Webhookアドレス' field with the URL 'https://dx1.clounect.com/webhook/820de50e-c457-4c38-ba42-8b85bfa253df' and a copy icon. Below this is a '設定方法' (Setup Method) section with 7 steps. The second step is '② JUST.SFA に API-Key を設定します', also with a '設定方法' section and 5 steps.

Outlook予定表 連携設定

JUST.SFAから片方向連携 双方方向連携 \* 〇  
\*ただし、JUST SFAから連携した予定のみ双方方向可能

off | 停止中

① JUST.SFA に WebHook を設定します

Webhookアドレス: Webhook URL に以下のアドレスを設定してください

<https://dx1.clounect.com/webhook/820de50e-c457-4c38-ba42-8b85bfa253df>

設定方法

1. JUST.SFAに管理者権限のあるユーザーでログインします。
2. 画面右上のユーザー名をクリックし、メニューから[データ管理画面]をクリックします。
3. データ管理画面の左側メニューから[データテーブル管理]をクリックします。
4. データテーブル管理に表示されたテーブルの一覧から、連携するスケジュールを含むテーブルをダブルクリックします。
5. データテーブル設定画面が表示されますので、左側のメニューから[Webhook設定]をクリックします。
6. [+ Webhook設定の追加]ボタンをクリックし、任意のタイトルを入力し、Webhook URL に上記の Webhookアドレスを貼り付けます。  
[テスト送信]ボタンをクリックしてテスト送信が成功することを確認します。
7. [レコードが新規作成された]、[レコードが更新された]、[レコードが削除された]にチェックを入れます。  
[保存]ボタンをクリックします。

② JUST.SFA に API-Key を設定します

設定方法

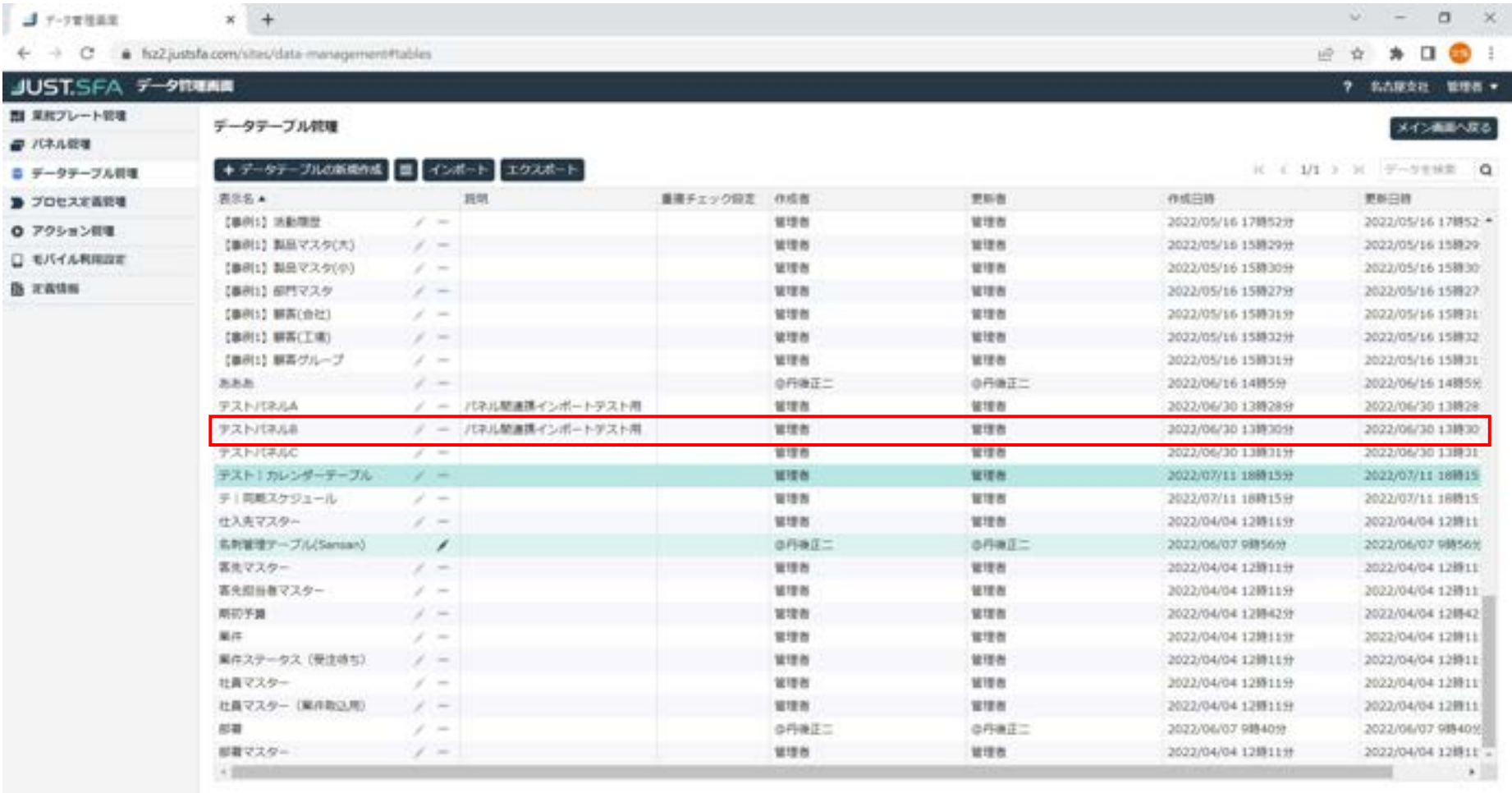
1. JUST.SFAに管理者権限のあるユーザーでログインします。
2. 画面右上のユーザー名をクリックし、メニューから[運用管理画面]をクリックします。
3. 運用管理画面の左側メニューから[API連携設定]をクリックします。
4. API-Key管理の[+ API-Keyの追加]ボタンをクリックします。
5. API-Keyの新規作成ダイアログが表示されますので、任意のタイトルを入力し、有効をチェックします。  
[- 対象テーブルの設定の追加]ボタンをクリックし、スケジュールフィールドを含むテーブルを選択します。

# 1. JUST.SFA(Webhook)設定

## (3) JUST.SFA(Webhook)設定

Outlookに連携するデータテーブルの設定画面を表示する。(ダブルクリックにより設定画面が開く)

※JUST.SFAは、管理者ユーザーでログインする。



| 表示名              | 説明  | 重複チェック設定        | 作成者   | 更新者   | 作成日時              | 更新日時              |
|------------------|-----|-----------------|-------|-------|-------------------|-------------------|
| 【事例1】活動履歴        | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/05/16 17時52分 | 2022/05/16 17時52分 |
| 【事例1】製品マスタ(大)    | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/05/16 15時29分 | 2022/05/16 15時29分 |
| 【事例1】製品マスタ(小)    | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/05/16 15時30分 | 2022/05/16 15時30分 |
| 【事例1】部門マスタ       | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/05/16 15時27分 | 2022/05/16 15時27分 |
| 【事例1】顧客(会社)      | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/05/16 15時31分 | 2022/05/16 15時31分 |
| 【事例1】顧客(工場)      | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/05/16 15時32分 | 2022/05/16 15時32分 |
| 【事例1】顧客グループ      | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/05/16 15時31分 | 2022/05/16 15時31分 |
| あああ              | / - |                 | @丹波正二 | @丹波正二 | 2022/06/16 14時59分 | 2022/06/16 14時59分 |
| テスト/パネルA         | / - | パネル間連携インポートテスト用 | 管理者   | 管理者   | 2022/06/30 13時28分 | 2022/06/30 13時28分 |
| テスト/パネルB         | / - | パネル間連携インポートテスト用 | 管理者   | 管理者   | 2022/06/30 13時30分 | 2022/06/30 13時30分 |
| テスト/パネルC         | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/06/30 13時31分 | 2022/06/30 13時31分 |
| テスト/カレンダーテーブル    | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/07/11 18時15分 | 2022/07/11 18時15分 |
| テスト/同期スケジュール     | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/07/11 18時15分 | 2022/07/11 18時15分 |
| 仕入先マスタ           | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/04/04 12時11分 | 2022/04/04 12時11分 |
| 名刺管理テーブル(Sansan) | /   |                 | @丹波正二 | @丹波正二 | 2022/06/07 9時56分  | 2022/06/07 9時56分  |
| 客先マスター           | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/04/04 12時11分 | 2022/04/04 12時11分 |
| 客先担当者マスター        | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/04/04 12時11分 | 2022/04/04 12時11分 |
| 期初予算             | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/04/04 12時42分 | 2022/04/04 12時42分 |
| 案件               | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/04/04 12時11分 | 2022/04/04 12時11分 |
| 案件ステータス (受注待ち)   | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/04/04 12時11分 | 2022/04/04 12時11分 |
| 社員マスター           | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/04/04 12時11分 | 2022/04/04 12時11分 |
| 社員マスター (案件動込用)   | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/04/04 12時11分 | 2022/04/04 12時11分 |
| 部署               | / - |                 | @丹波正二 | @丹波正二 | 2022/06/07 9時40分  | 2022/06/07 9時40分  |
| 部署マスター           | / - |                 | 管理者   | 管理者   | 2022/04/04 12時11分 | 2022/04/04 12時11分 |

# 1. JUST.SFA(Webhook)設定

「Webhook設定の追加」ボタンをクリックする。

The screenshot shows the JUST.SFA Data Management interface. On the left is a sidebar with navigation items: 基本設定, パネル管理, データテーブル管理, プロセス定義管理, アクション管理, モバイル利用設定, and 定義情報. The main area is titled 'データテーブル管理' and contains buttons for '+ データテーブルの新規作成', 'インポート', and 'エクスポート'. Below these is the 'データテーブル設定' section, which has a sub-menu on the left including '基本設定', '公開設定', '通知設定', 'Webhook設定', '重複チェック設定', '承認フロー設定', '複合ユニークキー設定', '複合ソートキー設定', 'レコード更新履歴設定', '保存時アクション設定', 'レコードコメント設定', 'レコードリアクション設定', and 'プロセス実行設定'. The 'Webhook設定' item is selected, and a modal window is open. Inside the modal, the '+ Webhook設定の追加' button is highlighted with a red box. Below this button is a table with columns: 'Webhookタイトル', '送信条件', '作成者', '更新者', and '更新日時'. The table is currently empty. At the bottom of the modal is a '閉じる' button. On the right side of the screen, there is a list of log entries with columns for date and time.

| Webhookタイトル | 送信条件 | 作成者 | 更新者 | 更新日時 |
|-------------|------|-----|-----|------|
|-------------|------|-----|-----|------|

| 更新日時              |
|-------------------|
| 2022/05/16 17時52分 |
| 2022/05/16 15時29分 |
| 2022/05/16 15時30分 |
| 2022/05/16 15時27分 |
| 2022/05/16 15時31分 |
| 2022/05/16 15時32分 |
| 2022/05/16 15時31分 |
| 2022/06/16 14時59分 |
| 2022/06/30 13時28分 |
| 2022/06/30 13時30分 |
| 2022/06/30 13時31分 |
| 2022/07/11 18時15分 |
| 2022/07/11 18時15分 |
| 2022/04/04 12時11分 |
| 2022/06/07 9時56分  |
| 2022/04/04 12時11分 |
| 2022/04/04 12時11分 |
| 2022/04/04 12時42分 |
| 2022/04/04 12時11分 |
| 2022/04/04 12時11分 |
| 2022/04/04 12時11分 |
| 2022/04/04 12時11分 |
| 2022/06/07 9時40分  |
| 2022/04/04 12時11分 |



# 1. JUST.SFA(Webhook)設定

「タイトル」「Webhook URL」を入力する。

「レコードが新規作成された」「レコードが更新された」「レコードが削除された」をチェックする。

Webhookを設定するタイミングを設定します。 [送信例を表示](#)  
※データテーブルの権限を無視して、運用管理画面を確認できるユーザーに設定値が公開されます。

タイトル\* Clounect連携

Webhook URL\* <https://dx1.clounect.com/webhook/920de1> テスト送信

リクエストヘッダ 設定

送信対象フィールド選択 ☐ 送信するフィールドを選択する  
※このチェックボックスがオフのときは、全てのフィールドが送信されます。

☐ 送信しない 設定

レコードが新規作成された ☒ 条件: 任意の値 条件設定

レコードが更新された ☒ 条件: 任意の値 条件設定

レコードが削除された ☒ 条件: 任意の値 条件設定

フィールドの値が更新された ☐ フィールド: 選択 選択

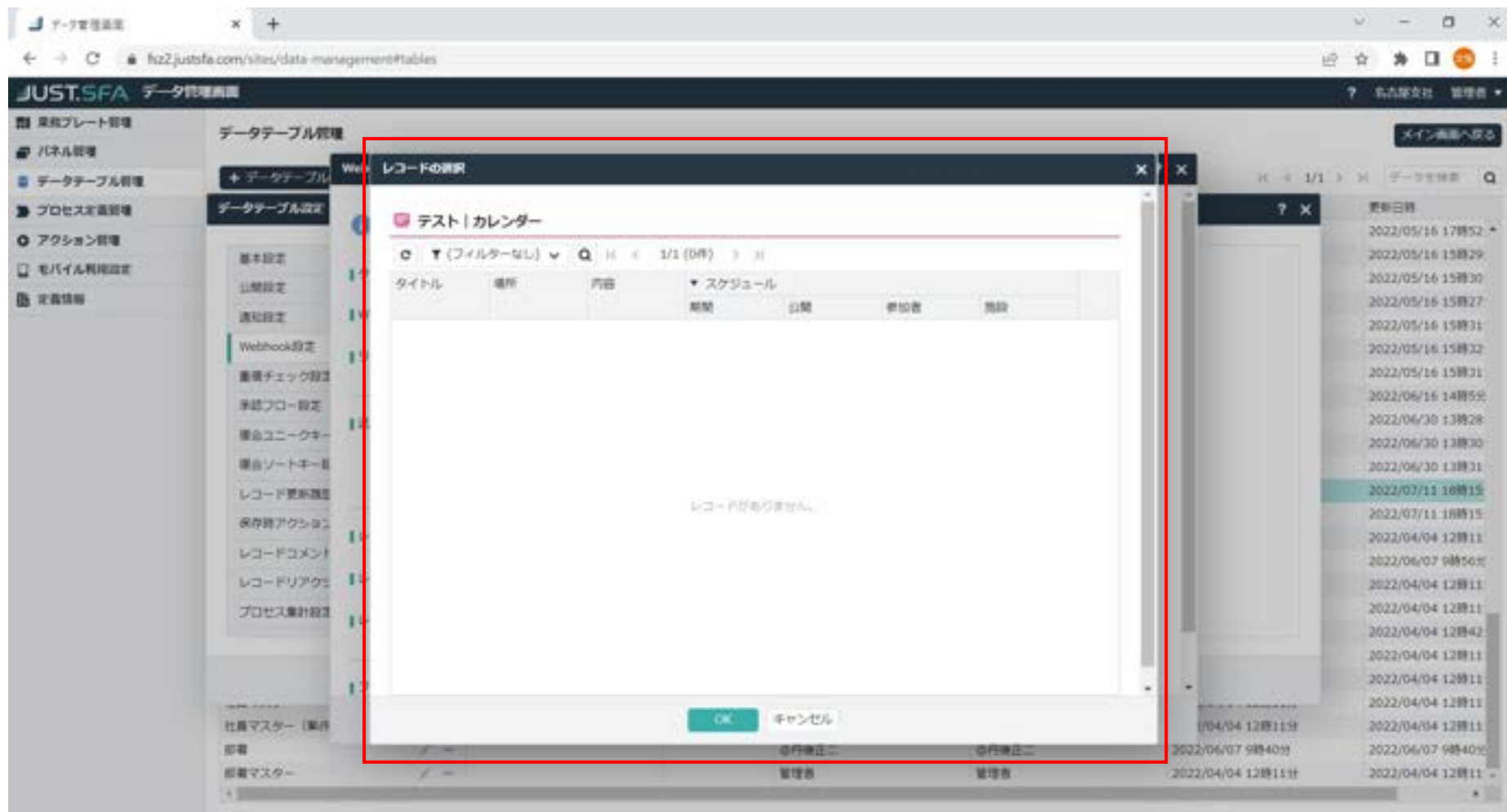
保存 閉じる

「タイトル」は任意の名称を入力する。

「Webhook URL」は、Clounectの「Webhookアドレス」を入力し、「テスト送信」ボタンをクリックする。

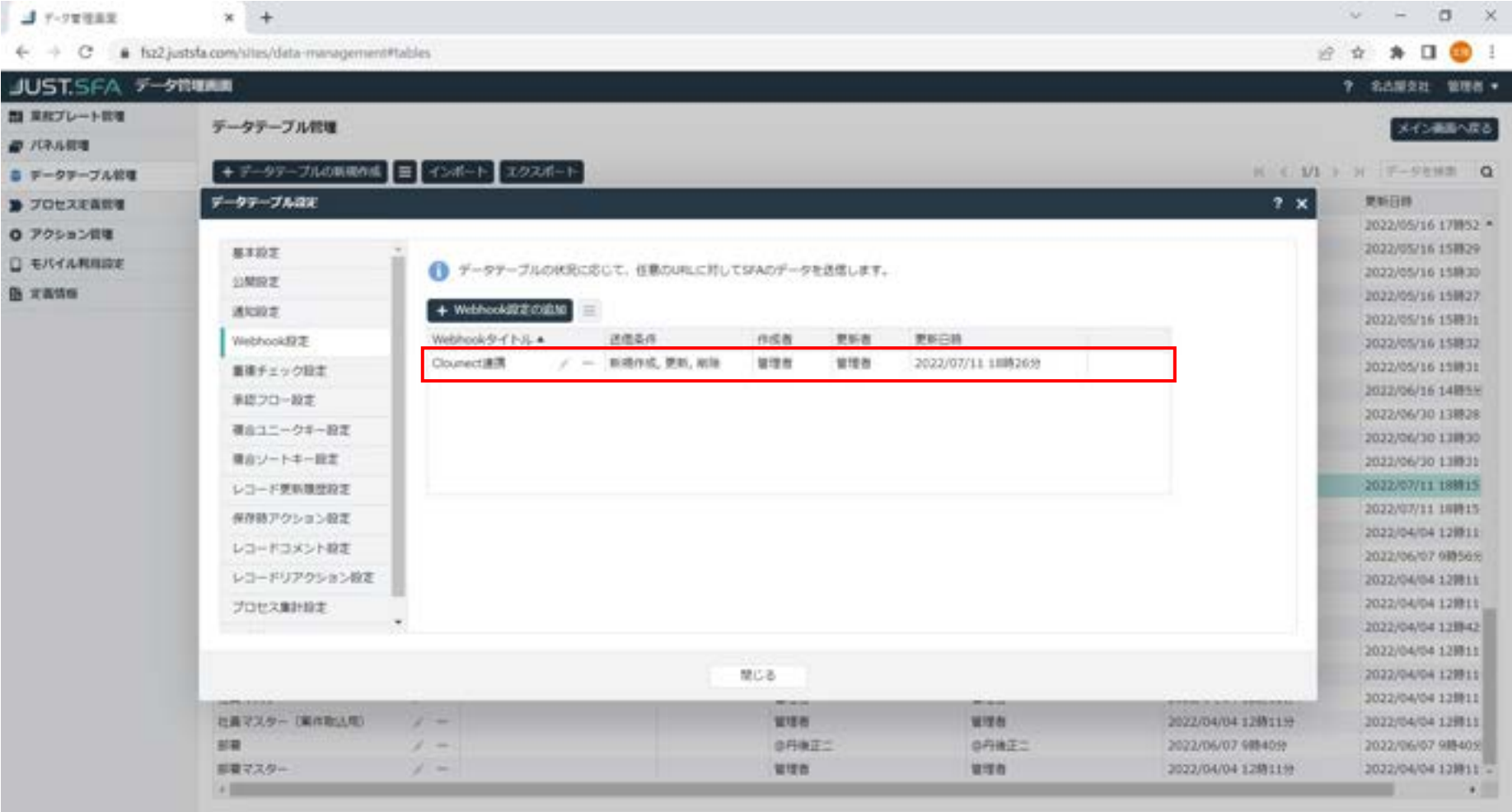
# 1. JUST.SFA(Webhook)設定

「テスト送信」をクリックした際に、対象パネルが表示される。



# 1. JUST.SFA(Webhook)設定

「Webhook設定」画面より「保存」ボタンをクリックすると、設定が登録される。



## **2. JUST.SFA(API-Key)**

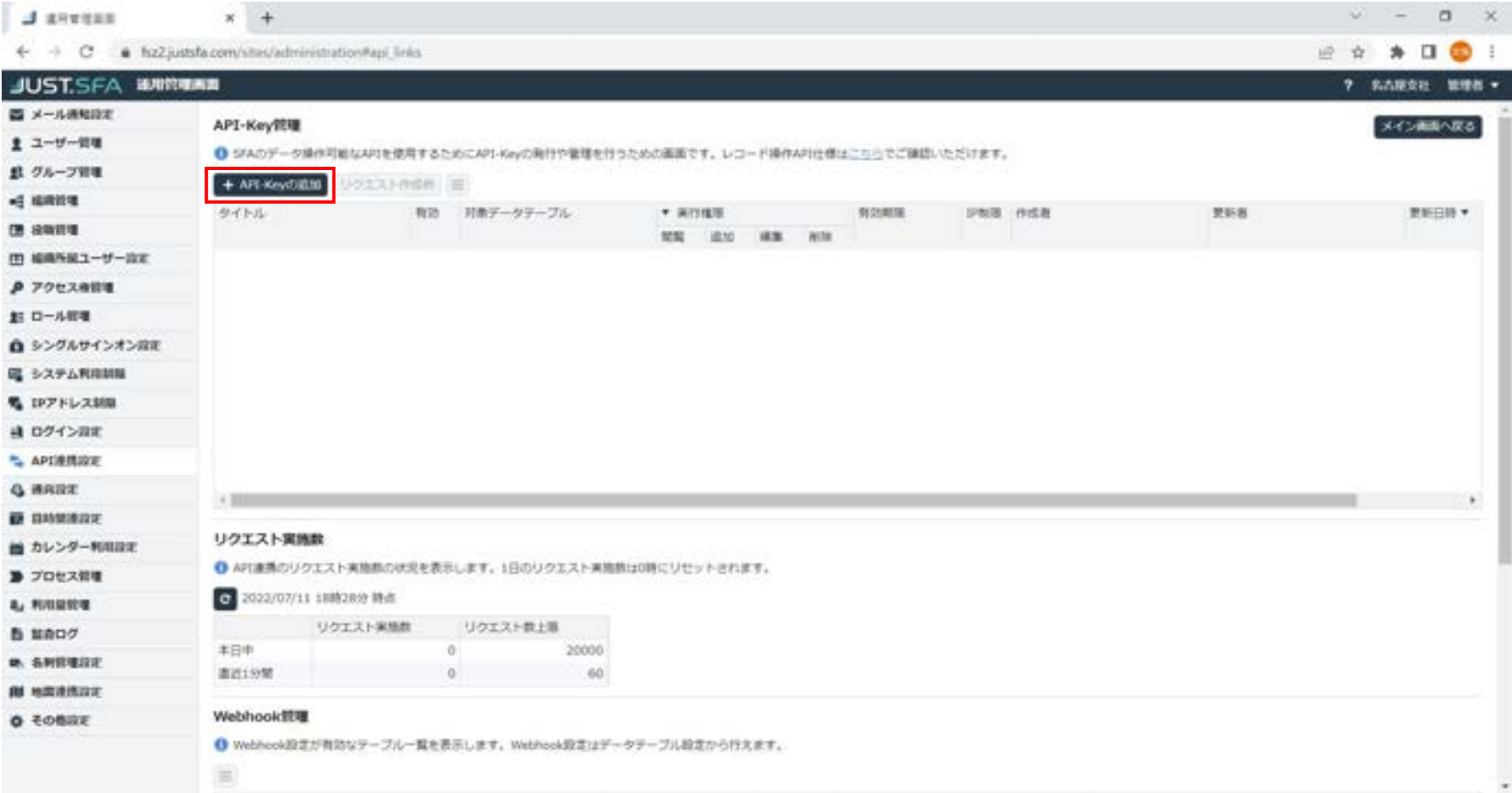
### **設定**

# 2. JUST.SFA(API-Key)設定

## (1) JUST.SFA(API-Key)設定

Clounectに設定するAPI-Keyの設定を行うため「API-Keyの追加」ボタンをクリックする。

※JUST.SFAは、管理者ユーザーでログインする。



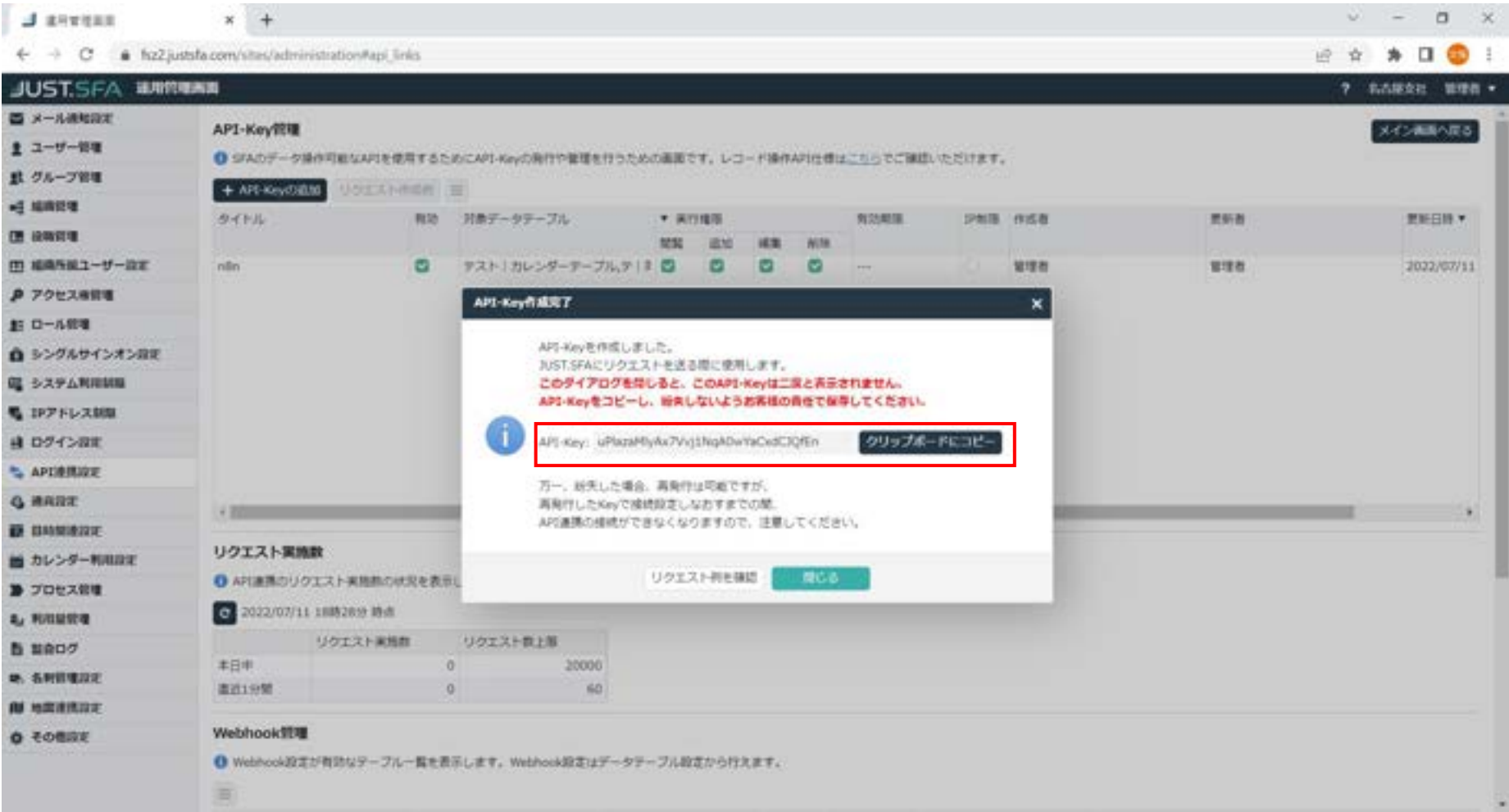
# 2. JUST.SFA(API-Key)設定

「タイトル」「有効」「対象テーブル」「実行権限」を設定し、「保存」ボタンをクリックする。

- ・「タイトル」は任意の名称を入力する。
- ・「有効」は、チェックする。
- ・「対象テーブル」は、スケジュールフィールドを含む対象をテーブルを選択する。
- ・実行権限は、閲覧、追加、編集、削除の全てにチェックする。

## 2. JUST.SFA(API-Key)設定

「保存」ボタンをクリック後に、表示された「API-Key」をコピーしてメモ帳などに貼り付ける。  
※コピーした「API-Key」は、Clounectの設定値に使用する。





## 2. JUST.SFA(API-Key)設定

保存した「API-Key」の情報が表示されている。

通知管理画面

fsz2.justsfa.com/sites/administration#api\_links

JUST.SFA 運用管理画面

北大阪支社 管理者

メイン画面へ戻る

メール通知設定

ユーザー管理

グループ管理

権限管理

役割管理

組織内ユーザー設定

アクセス権管理

ロール管理

シングルサインオン設定

システム利用制限

IPアドレス制限

ログイン設定

API連携設定

連携設定

日時連携設定

カレンダー利用設定

プロセス管理

利用量管理

監査ログ

各部署管理設定

地図連携設定

その他設定

API-Key管理

SFAのデータ操作可能なAPIを使用するためにAPI-Keyの発行や管理を行うための画面です。レコード操作API仕様はこちらでご確認ください。

API-Keyの追加

リクエスト作成例

| タイトル | 有効 | 対象データテーブル          | 実行権限 | 有効期限 | IP制限 | 作成者 | 更新者 | 更新日時 |            |
|------|----|--------------------|------|------|------|-----|-----|------|------------|
|      |    |                    | 閲覧   | 追加   | 編集   | 削除  |     |      |            |
| test | 有効 | テスト！カレンダーテーブル、テスト！ | 有効   | 有効   | 有効   | 有効  | 管理者 | 管理者  | 2022/07/11 |

リクエスト実施数

API連携のリクエスト実施数の状況を表示します。1日のリクエスト実施数は0時にリセットされます。

2022/07/11 15時28分 時点

|       | リクエスト実施数 | リクエスト数上限 |
|-------|----------|----------|
| 本日中   | 0        | 20000    |
| 直近1分間 | 0        | 60       |

Webhook管理

Webhook設定が有効なテーブル一覧を表示します。Webhook設定はデータテーブル設定から行えます。



# **3. Clounect(JUST.SFA情報) 設定**

# 3. Clounect(JUST.SFA情報)設定

## (1) Clounect(JUST.SFA情報)設定

JUST.SFAの情報を設定して「登録して接続をテスト」ボタンをクリックする。

Clounect

ダッシュボード  
Outlook予定表  
予定表連携設定  
連携ユーザー設定  
マニュアル  
お問い合わせ

① JUST.SFA の情報を登録します

下記の項目に JUST.SFA の情報を登録してください。  
すべて入力したら「登録して接続をテスト」ボタンをクリックしてテストを実施してください。

フィルターは「業務プレートの編集」から、スケジュールフィールドを持つパネルで「共通フィルター」[フィルターの管理]を選択し、  
[フィルターの新規作成]で、スケジュールフィールドのユーザーフィールドが、[指定されたユーザー]である]を設定して作成します。  
フィルターを作成する際にユーザーを選択する必要はありません。

テナント (JUST.SFA の URL <https://oooo.justsfa.com> の ooooの部分) を入力

fsz2

ステップ②で控えたAPI-Key

uPlazaMlyAx7Vvj1NqA0wYaCxdCJOtEn

スケジュールフィールドを持つデータテーブル識別名を入力

table\_162331777

スケジュールフィールドを持つパネル識別名を入力

panel\_1638871430

スケジュールフィールド識別名を入力

field\_1638871621

場所フィールド識別名を入力

field\_1638871584

スケジュールのフィルタ識別名を入力

filter\_1650278004

見出しフィールド識別名を入力

field\_1638871585

内容フィールド識別名を入力

field\_1638871587

- ・「API-Key」は「2. JUST.SFA(API-Key)設定」でコピーしたAPI-Keyを設定する。
- ・JUST.SFAフィールドの識別名は「(参考)JUST.SFAフィールド識別名」を参照。

### 3. Clounect(JUST.SFA情報)設定

「テスト完了」となることを確認する。

Clounect

ダッシュボード

Outlook予定表

予定表連携設定

連携ユーザー設定

マニュアル

お問い合わせ

③ JUST.SFA の情報を登録します

下記の項目に JUST.SFA の情報を登録してください。  
すべて入力したら [登録して連携をテスト] ボタンをクリックしてテストを実施してください。

フィルターは [案件プレートの編集] から、スケジュールフィールドを持つ [パネル] で [共通フィルター] [フィルターの管理] を選択し、  
[フィルターの新規作成] で、スケジュールフィールドのユーザーフィールドが、[指定されたユーザー] である] を設定して作成します。  
フィルターを作成する際にユーザーを選択する必要はありません。

テナント (JUST.SFA の URL <https://oooo.justsfa.com> の ooooの部分) を入力

fsz2

ステップ②で控えたAPI-Key

uPlazaMlyAx7Vvj1NqA0wYaCxdCJQfEn

スケジュールフィールドを持つデータベース識別名を入力

table\_162331777

スケジュールフィールドを持つパネル識別名を入力

panel\_1638871430

スケジュールフィールド識別名を入力

field\_1638871621

場所フィールド識別名を入力

field\_1638871584

スケジュールのフィルタ識別名を入力

filter\_1650278004

見出しフィールド識別名を入力

field\_1638871565

内容フィールド識別名を入力

field\_1638871597

テスト完了 (クリックして再テスト)

### 3. Clounect(JUST.SFA情報)設定

#### (参考)JUST.SFAフィールド識別名

＜スケジュールフィールドを持つデータテーブル識別名＞

データテーブル設定

基本設定  
公開設定  
通知設定  
Webhook設定  
重複チェック設定  
承認フロー設定  
複合ユニークキー設定  
複合ソートキー設定  
レコード更新履歴設定  
保存時アクション設定  
レコードコメント設定  
レコードリアクション設定  
プロセス集計設定

表示名\*

テスト | カレンダーテーブル

詳細設定を非表示

識別名\* ⓘ

table\_162331777

説明 ⓘ

データテーブルの説明文を入力してください。

保存して続ける

保存

閉じる

### 3. Clounect(JUST.SFA情報)設定

＜スケジュールフィールドを持つパネル識別名＞

パネル設定

基本設定

一覧・単票設定

公開設定

検索対象フィールド設定

フィルター設定

帳票設定

モバイル設定

フィールド入力条件設定

フィールド強調表示設定

アクションボタン設定

ツールバー設定

基本情報

パネル種類

一覧・単票

表示名\*

テスト | カレンダー

アイコンと色 ⑦

ピンク

詳細設定を非表示

パネルブロック数 ⑦

横 12縦 20

説明 ⑦

パネルの説明文を入力してください。

識別名\* ⑦

panel\_1638871430

保存して閉じる

保存

閉じる

### 3. Clounect(JUST.SFA情報)設定

<スケジュールのフィルタ識別名>

共通フィルター設定

基本設定

ハイライト設定

公開設定

基本情報

表示名\*

参加者で絞り込み

絞り込み条件

設定

(参加者 contains [])

☐ 検索フォームとして利用する

※有効にするとモバイルでは利用できません。

ソート条件

最優先フィールド

フィールドを選択

昇順

2番目に優先するフィールド

フィールドを選択

昇順

3番目に優先するフィールド

フィールドを選択

昇順

詳細設定を非表示

識別名\* ⓘ

filter\_165027@004

説明 ⓘ

フィルターの説明文を入力してください。

保存して閉じる

保存

閉じる

22

### 3. Clounect(JUST.SFA情報)設定

＜スケジュールフィールド識別名＞

フィールド設定

データテーブル名

テスト | カレンダーテーブル

種類

スケジュール

表示名\*

スケジュール

※40文字以内

表示設定

表示する列数

1

カレンダー見出し\*

タイトル

カレンダー場所

場所

カレンダー内容

内容

詳細設定を非表示

入力のヒント ⑦

※200文字以内

識別名\* ⑦

field\_1638871621

保存

閉じる

### 3. Clounect(JUST.SFA情報)設定

＜見出しフィールド識別名＞

フィールド設定

データテーブル名 デスト | カレンダーテーブル

種類 abc 文字列 (1行)

表示名\* タイトル  
※40文字以内

入力設定

入力必須 ☐ 値の入力を必須とする

重複禁止 ☐ 重複した値の保存を禁止する

最大文字数 120  
※半角数字1〜240

初期値

表示設定

一覧の文字揃え 左

詳細設定を非表示

入力規制 ☐ 入力規制を有効にする

保存 閉じる

フィールド設定

詳細設定を非表示

入力規制 ☐ 入力規制を有効にする

以下の入力を 許可する

☐ 半角すべて (記号も含む)  
☐ 英字大文字 ☐ 英字小文字 ☐ 数字 ☐ カタカナ

☐ 全角すべて (記号も含む)  
☐ 英字大文字 ☐ 英字小文字 ☐ 数字 ☐ カタカナ ☐ ひらがな

☐ 任意の文字・記号

入力補助文字 ⑦

入力のヒント ⑦

※200文字以内

識別名\* ⑧ field\_1638871565  
※半角英数及びアンダースコアで20文字以内

保存 閉じる



### 3. Clounect(JUST.SFA情報)設定

<場所フィールド識別名>

フィールド設定

データテーブル名 デスト | カレンダーテーブル

種類 abc 文字列 (1行)

表示名\* 場所  
※40文字以内

入力設定

入力必須 ☐ 値の入力を必須とする

重複禁止 ☐ 重複した値の保存を禁止する

最大文字数 80  
※半角数字1~240

初期値

表示設定

一覧の文字揃え 左

詳細設定を非表示

入力規制 ☐ 入力規制を有効にする

保存 閉じる

フィールド設定

詳細設定を非表示

入力規制 ☐ 入力規制を有効にする

以下の入力を 許可する

☐ 半角すべて (記号も含む)

☐ 英字大文字 ☐ 英字小文字 ☐ 数字 ☐ カタカナ

☐ 全角すべて (記号も含む)

☐ 英字大文字 ☐ 英字小文字 ☐ 数字 ☐ カタカナ ☐ ひらがな

☐ 任意の文字・記号

入力補助文字

入力のヒント

※200文字以内

識別名\*   
※半角英数字及びアンダースコア | 20文字以内

保存 閉じる

### 3. Clounect(JUST.SFA情報)設定

＜内容フィールド識別名＞

フィールド設定

データテーブル名 テスト | カレンダーテーブル

種類 文字列 (複数行)

表示名\* 内容  
※40文字以内

入力設定

入力必須 ☐ 値の入力を必須とする

重複禁止 ☐ 重複した値の保存を禁止する

最大文字数 2000  
※半角数字1〜32767

初期値

※最大文字数以下

表示設定

一覧の文字揃え 左

縦横 3

保存 閉じる

フィールド設定

詳細設定を表示

入力制御 ☐ 入力制御を有効にする

以下の入力を 許可する

☐ 半角すべて (記号も含む)  
☐ 英字大文字 ☐ 英字小文字 ☐ 数字 ☐ カタカナ

☐ 全角すべて (記号も含む)  
☐ 英字大文字 ☐ 英字小文字 ☐ 数字 ☐ カタカナ ☐ ひらがな

☐ 任意の文字・記号

入力補助文字 ①

入力のヒント ②

※200文字以内

識別名\* ③ field\_1638871597  
※半角英数字及びアンダースコア 40文字以内

保存 閉じる

---

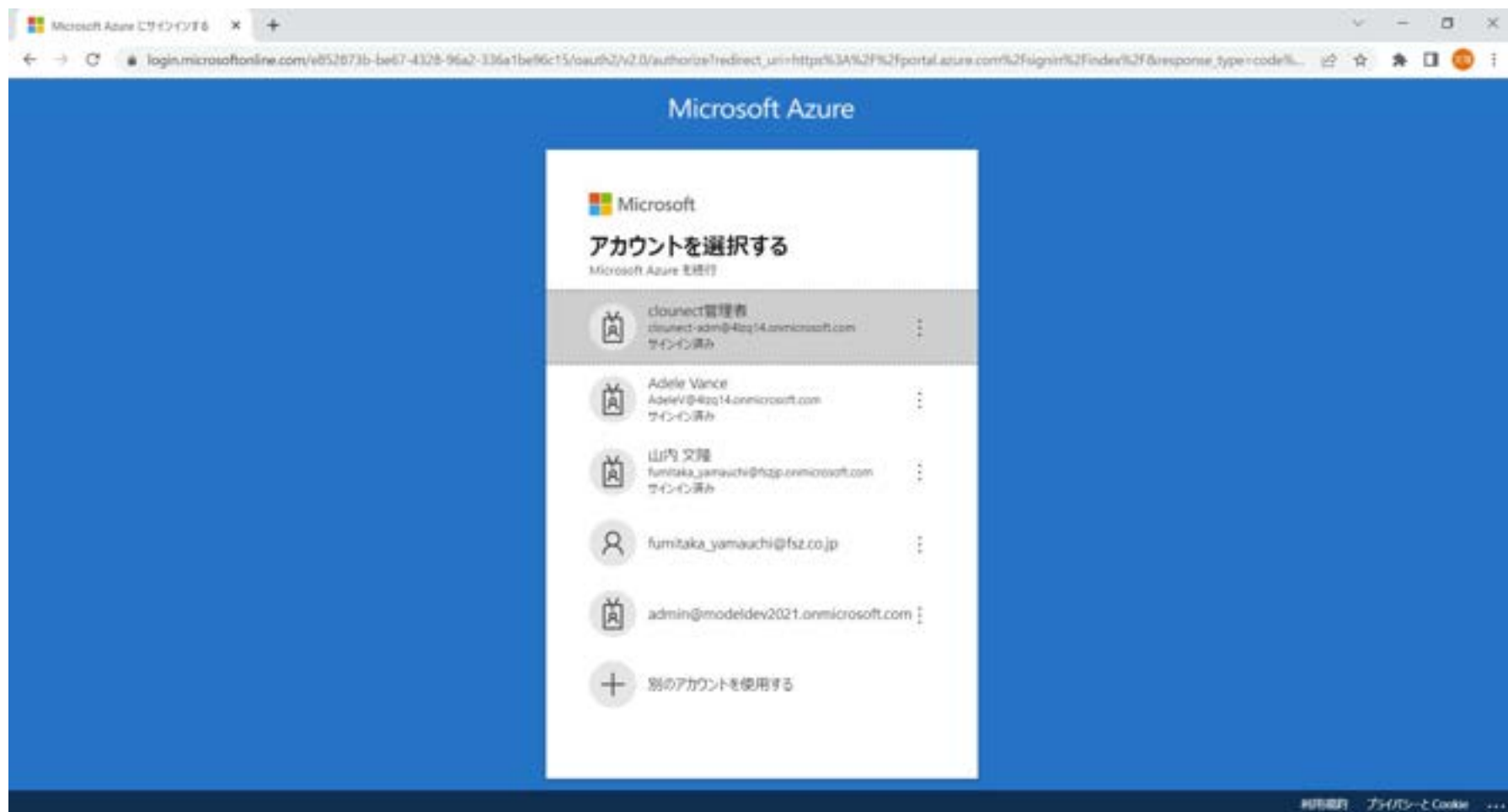
# **4. Microsoft Azure 設定**

## 4. Microsoft Azure設定

### (1) Microsoft Azureログイン

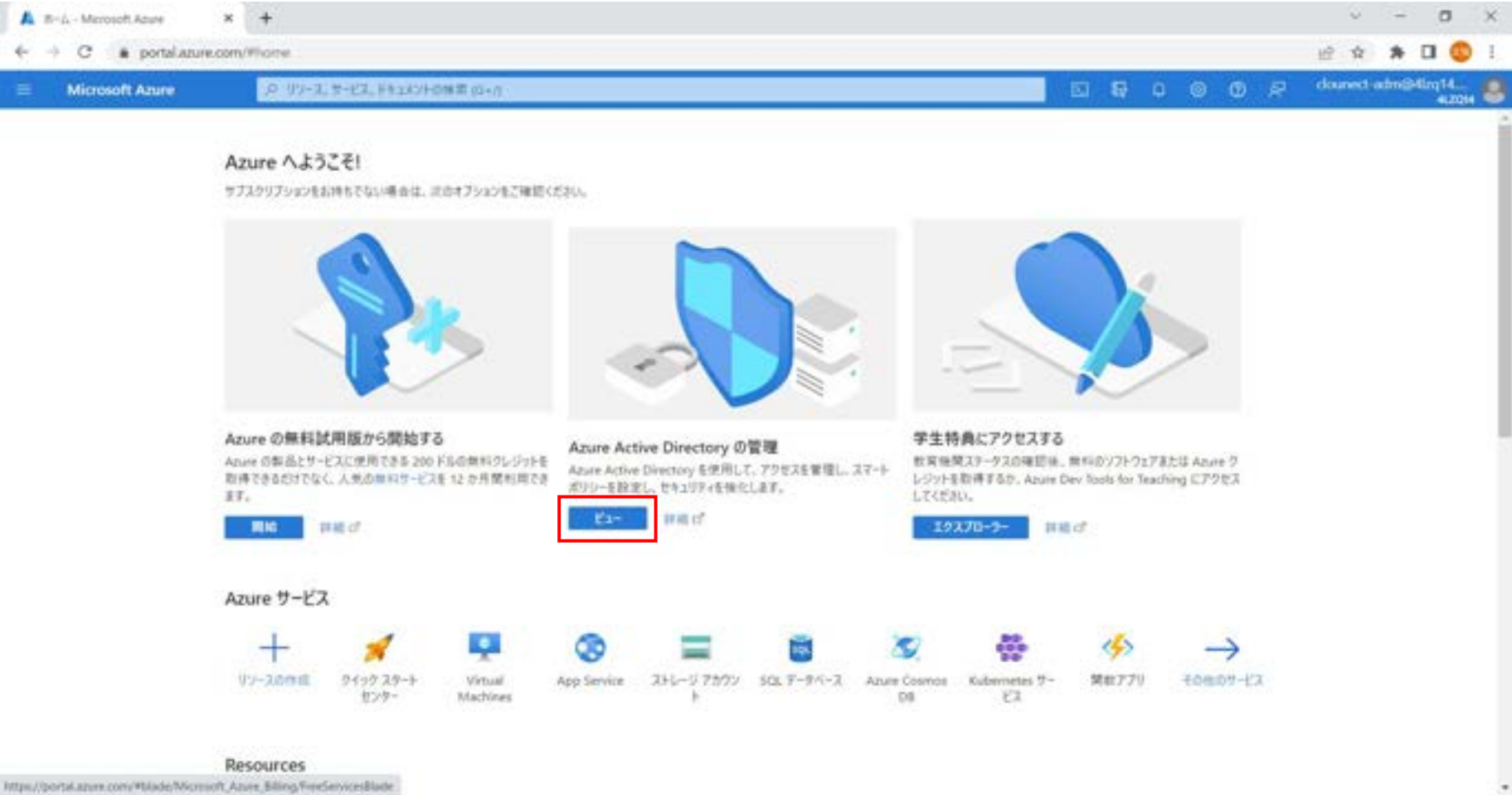
URL: <https://portal.azure.com/>

※Email、Passwordは、各環境により確認する。



# 4. Microsoft Azure設定

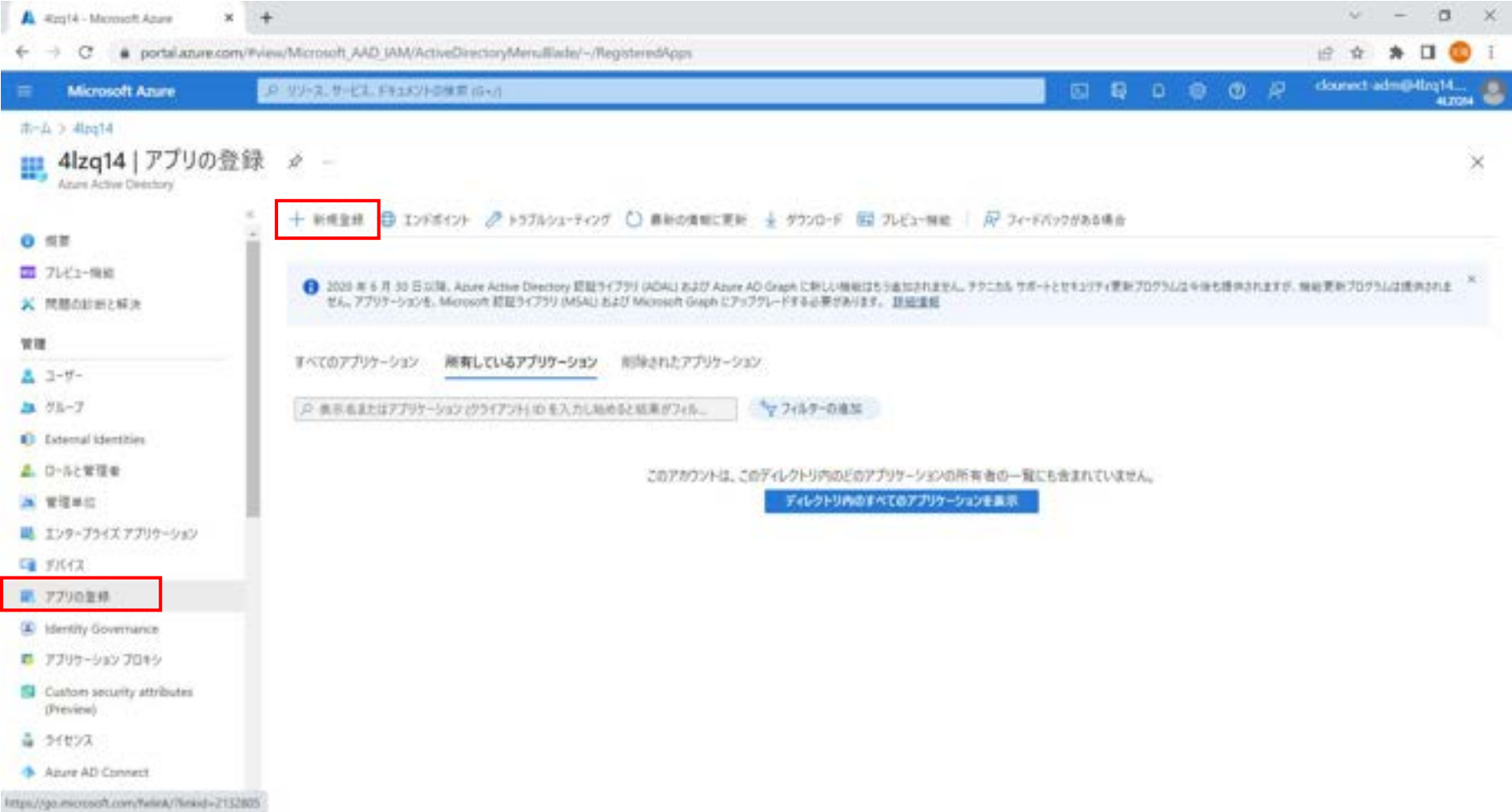
「Azure Active Directoryの管理」の「ビュー」ボタンをクリックする。



# 4. Microsoft Azure設定

## (2)アプリの登録

サイドメニューから「アプリの登録」をクリックして「新規登録」をクリックする。



# 4. Microsoft Azure設定

「名前」「サポートされているアカウントの種類」を入力して「登録」ボタンをクリックする。

アプリケーションの登録 - Microsoft

portal.azure.com/#view/Microsoft\_AAD\_RegisteredApps/CreateApplicationBlade/quickStartType~/null/~/~/false

Microsoft Azure

リソース、サービス、ドキュメントの検索 (0/0)

clounect adm@42q14...

ホーム > 42q14 >

アプリケーションの登録

名前

このアプリケーションのユーザー向け表示名 (後で変更できます)。

Clounect

サポートされているアカウントの種類

このアプリケーションを使用し、この API にアクセスしたりできるのはだれですか？

☒ この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント (42q14 のみ - シングル テナント)

☐ 任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント)

☐ 任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント) と個人の Microsoft アカウント (Skype、Xbox など)

☐ 個人用 Microsoft アカウントのみ

[選択に関する詳細...](#)

リダイレクト URI (省略可能)

ユーザー認証が成功すると、この URI に認証応答を送ります。この時点での指定は省略可能で、後ほど変更できますが、ほとんどの認証シナリオで値が必要となります。

プラットフォームの選択

URI: https://example.com/auth

続行すると、Microsoft プラットフォーム ポリシーに同意したことになります。

登録

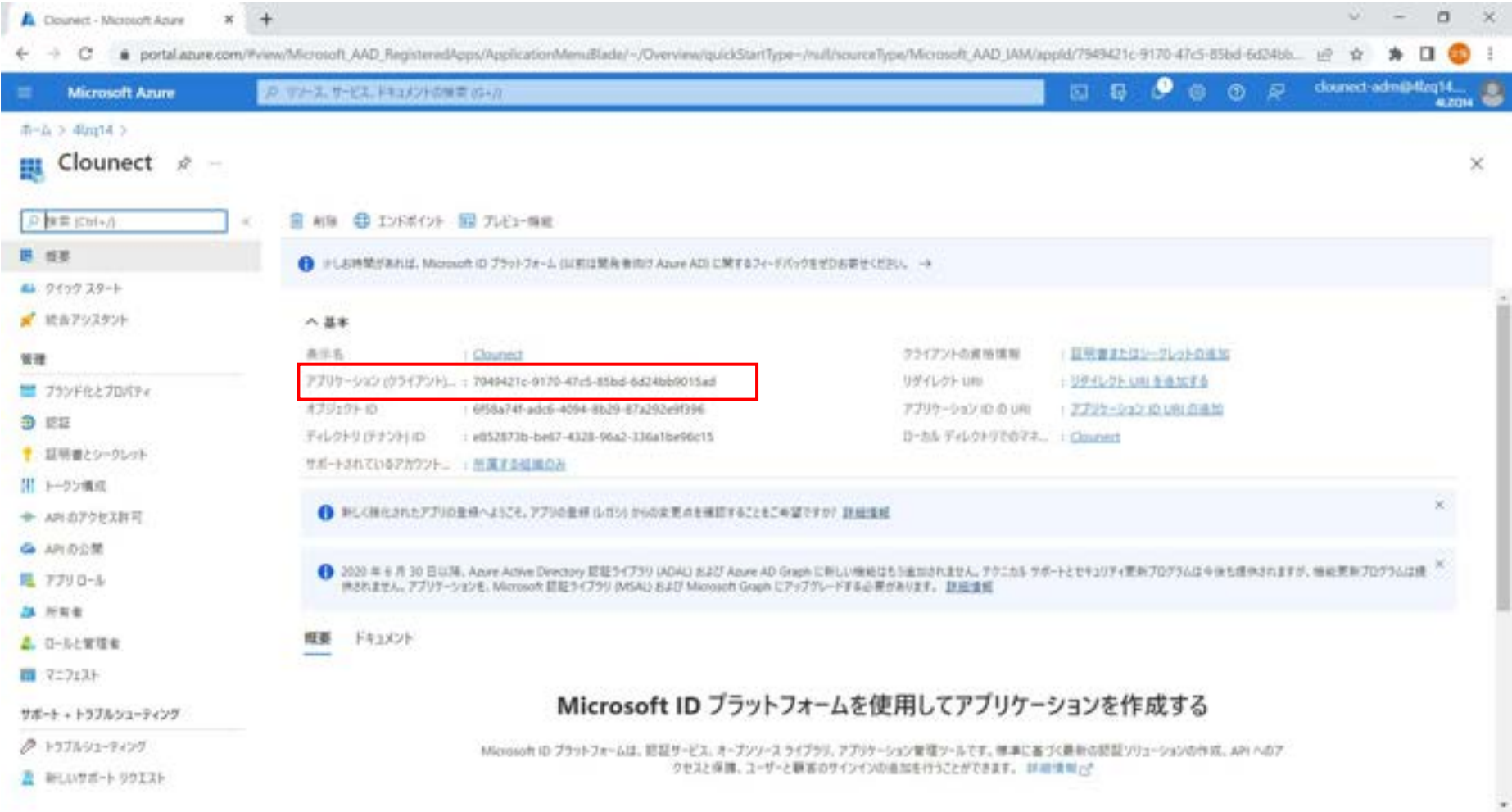
「名前」は「Clounect」を入力する。

「サポートされているアカウントの種類」は、「この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント」を選択する。

「リダイレクトURI」は入力不要。

# 4. Microsoft Azure設定

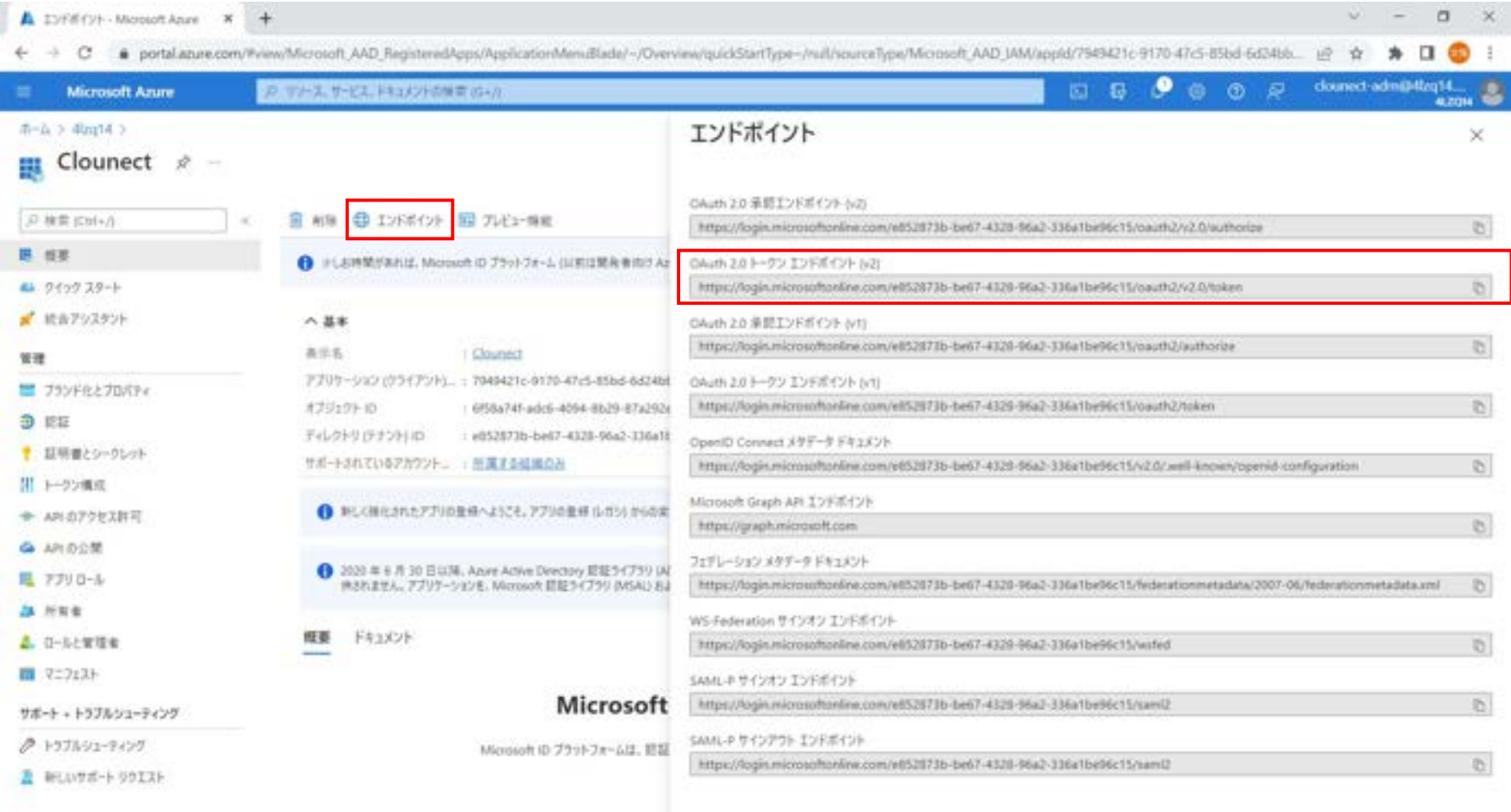
登録すると、概要画面が表示されるので、「アプリケーション(クライアント)ID」の値をコピーしてメモ帳などに貼り付ける。  
※コピーした値は、Clounectの設定値に使用する。





# 4. Microsoft Azure設定

「エンドポイント」をクリックして、「OAuth 2.0 トークンエンドポイント(v2)」の値をコピーしてメモ帳などに貼り付ける。  
※コピーした値は、Clounectの設定値に使用する。



# 4. Microsoft Azure設定

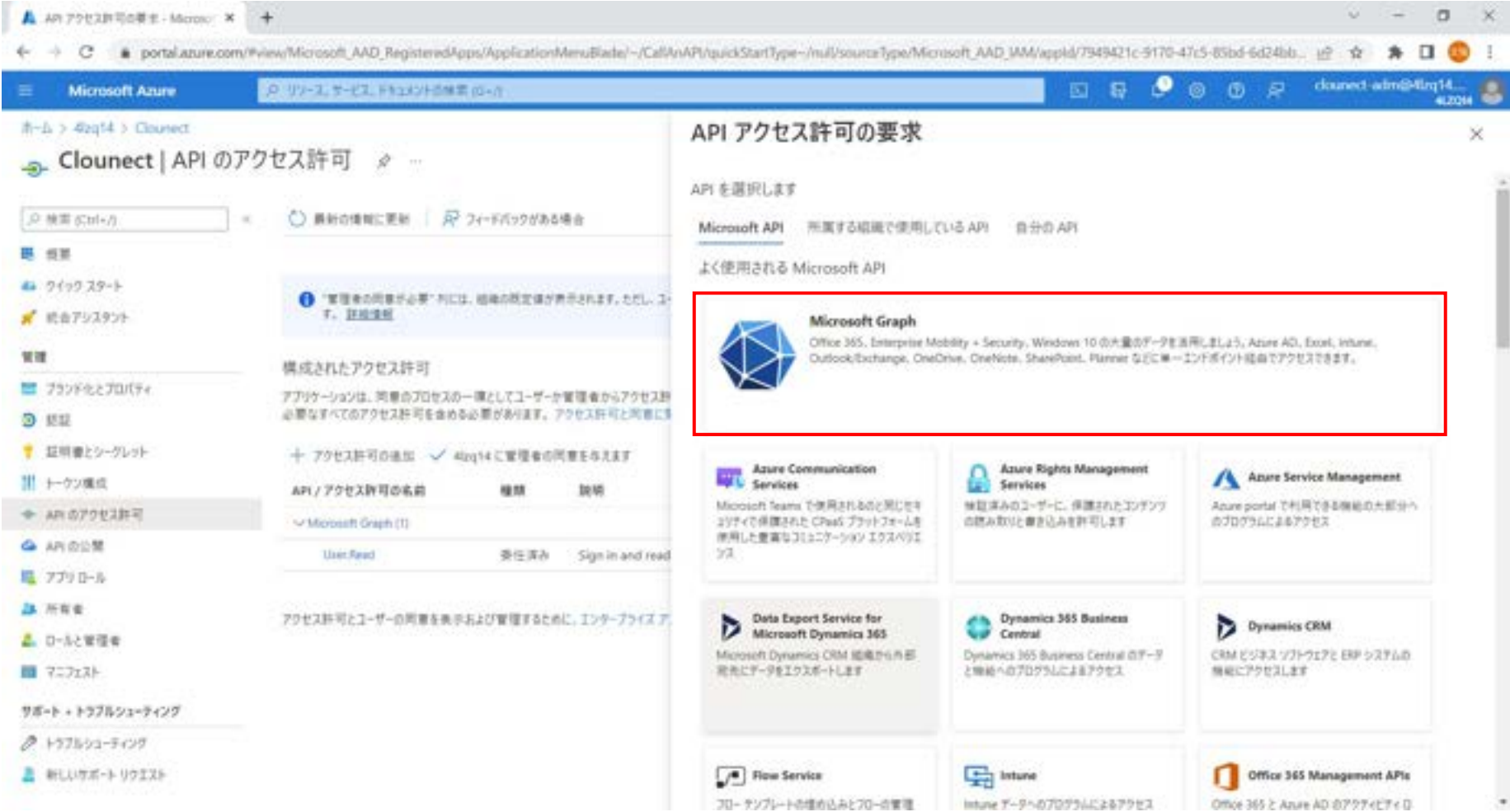
## (3)APIのアクセス許可

サイドメニューから「APIのアクセス許可」をクリックして「アクセス許可の追加」をクリックする。



# 4. Microsoft Azure設定

「APIアクセス許可の要求」画面から「Microsoft Graph」をクリックする。



# 4. Microsoft Azure設定

「アプリケーションの許可」をクリックして「Calendars.ReadWrite」をアクセス許可にする。

API アクセス許可の要求 - Microsoft

portal.azure.com/View/Microsoft\_AAD\_RegisteredApps/ApplicationMenu blade/~/CallAnAPI/quickStartType=/null/sourceType/Microsoft\_AAD\_IAM/appId/7949421c-9170-47c5-85bd-6d246b...

Microsoft Azure

リソース、サービス、ドキュメントの検索 (0/0)

ホーム > 4lqz14 > Clounect

Clounect | API のアクセス許可

検索 (Ctrl+F)

最新の情報に更新

フィードバックがある場合

概要

クイックスタート

試合アシスタント

管理

クラウド化とプロパティ

設定

証明書とシークレット

トークン構成

API のアクセス許可

API の公開

アプリロール

所有者

ロールと管理者

マニフェスト

サポート - トラブルシューティング

トラブルシューティング

新しいサポート リクエスト

API アクセス許可の要求

すべての API

Microsoft Graph

https://graph.microsoft.com/ ドキュメント

アプリケーションに必要なアクセス許可の種類

委任されたアクセス許可

アプリケーションは、サインインしたユーザーとして API にアクセスする必要があります。

アプリケーションの許可

アプリケーションは、サインインしたユーザーとして、バックグラウンドサービスまたはデーモンとして実行されます。

アクセス許可を選択する

すべてを隠す

検索

Calendars.ReadWrite

アクセス許可

管理者の同意が必要

Calendars (1)

Calendars.ReadWrite

Read and write calendars in all mailboxes

はい

アクセス許可の追加

確定

“管理者の同意が必要”列には、結果の設定値が表示されます。ただし、ユーザーは、同意を拒否できます。

構成されたアクセス許可

アプリケーションは、同意のプロセスの一部としてユーザーが管理者からアクセス許可に必要なすべてのアクセス許可を命じる必要があります。アクセス許可と同意に関する詳細

アクセス許可の追加

4lqz14 に管理者の同意を求めます

API / アクセス許可の名前

種類

説明

Microsoft Graph (1)

User Read

委任済み

Sign in and read

アクセス許可とユーザーの同意を表示および管理するために、エンタープライズア...

・検索窓に「Calendars.ReadWrite」を入力して、一覧から「Calendars.ReadWrite」にチェックを付ける。

# 4. Microsoft Azure設定

先程と同様に「User.Read.All」をアクセス許可にして「アクセス許可の追加」ボタンをクリックする。

Microsoft Azure

portal.azure.com/View/Microsoft\_AAD\_RegisteredApps/ApplicationMenuBlade~/~/CallAnAPI/quickStartType~/null/sourceType/Microsoft\_AAD\_IAM/appId/7949421c-9170-47c5-85bd-6d34bb...

ホーム > 4mq14 > Clounect

Clounect | API のアクセス許可

検索 [Ctrl+F]

最新の情報に更新

フィードバックがある場合

概要

クイックスタート

統合アシスタント

管理

ブランド化とプロパティ

認証

証明書とシークレット

トークン構成

API のアクセス許可

API の公開

アプリロール

所有者

ロールと管理者

マニフェスト

サポート + トラブルシューティング

トラブルシューティング

新しいサポート リクエスト

API アクセス許可の要求

すべての API

Microsoft Graph

https://graph.microsoft.com/ ドキュメント

アプリケーションに必要なアクセス許可の種類

委任されたアクセス許可

アプリケーションは、サインインしたユーザーとして API にアクセスする必要があります。

アプリケーションの許可

アプリケーションは、サインインしたユーザーとして、バックグラウンド サービスまたはデーモンとして実行されます。

アクセス許可を選択する

検索窓に「User.Read.All」を入力して、一覧から「User」-「User.Read.All」にチェックを付ける。

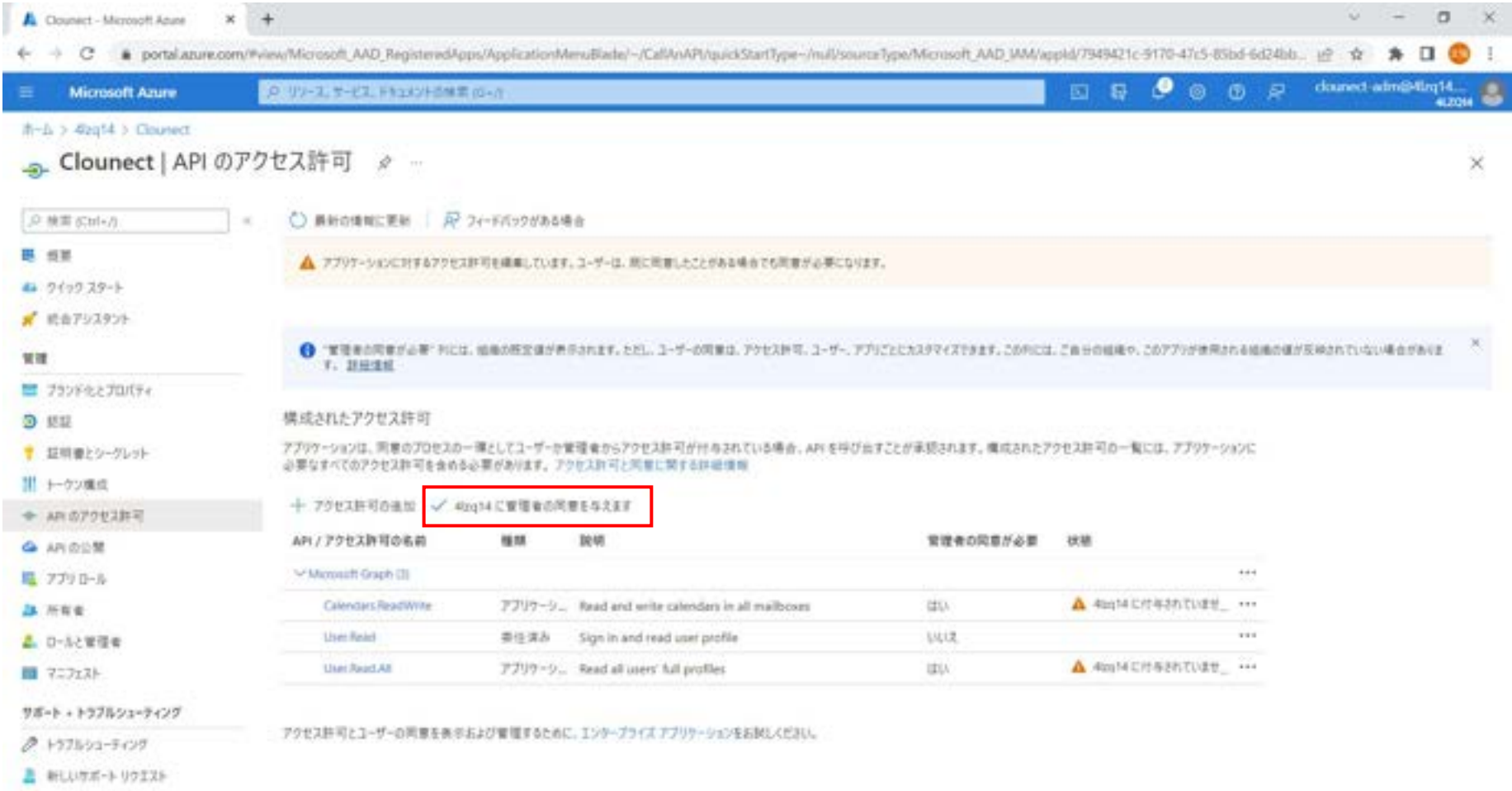
アクセス許可の追加

確認



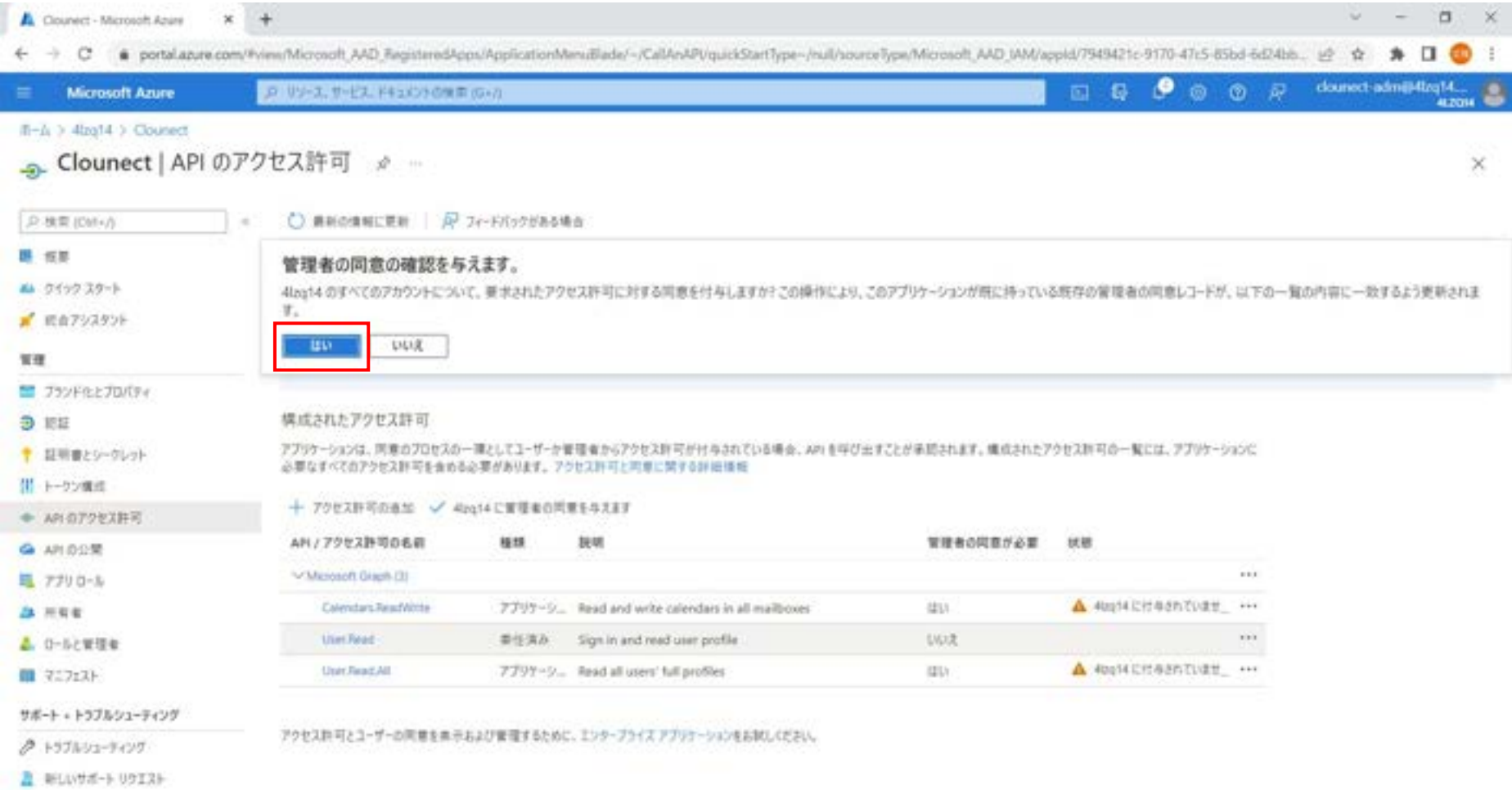
# 4. Microsoft Azure設定

「xxx に管理者の同意を与えます」をクリックする。



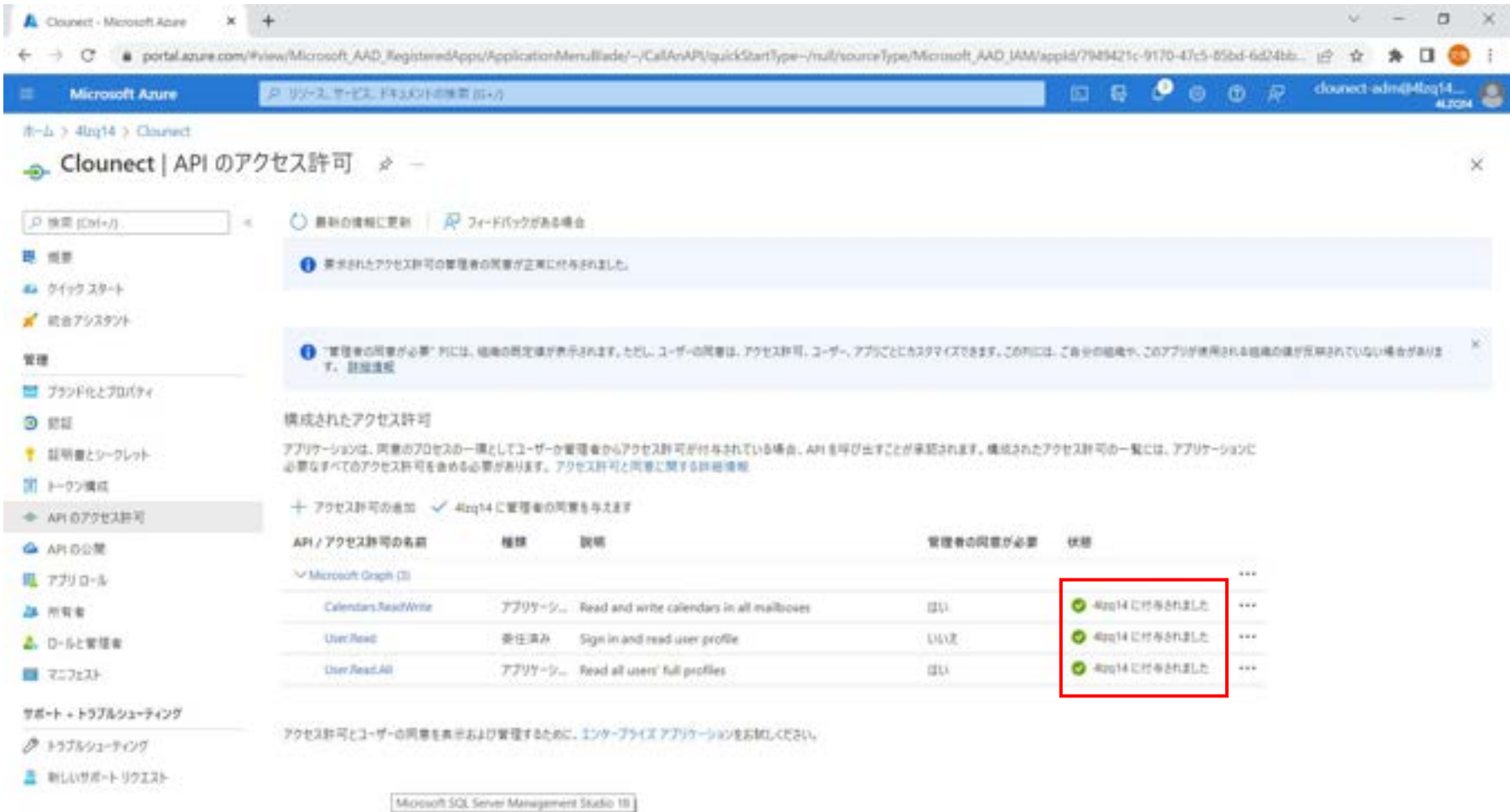
# 4. Microsoft Azure設定

「管理者の同意の確認を与えます」メッセージで「はい」ボタンをクリックする。



# 4. Microsoft Azure設定

一覧の状態が「xxxに付与されました」に変わっていいことを確認する。





# 4. Microsoft Azure設定

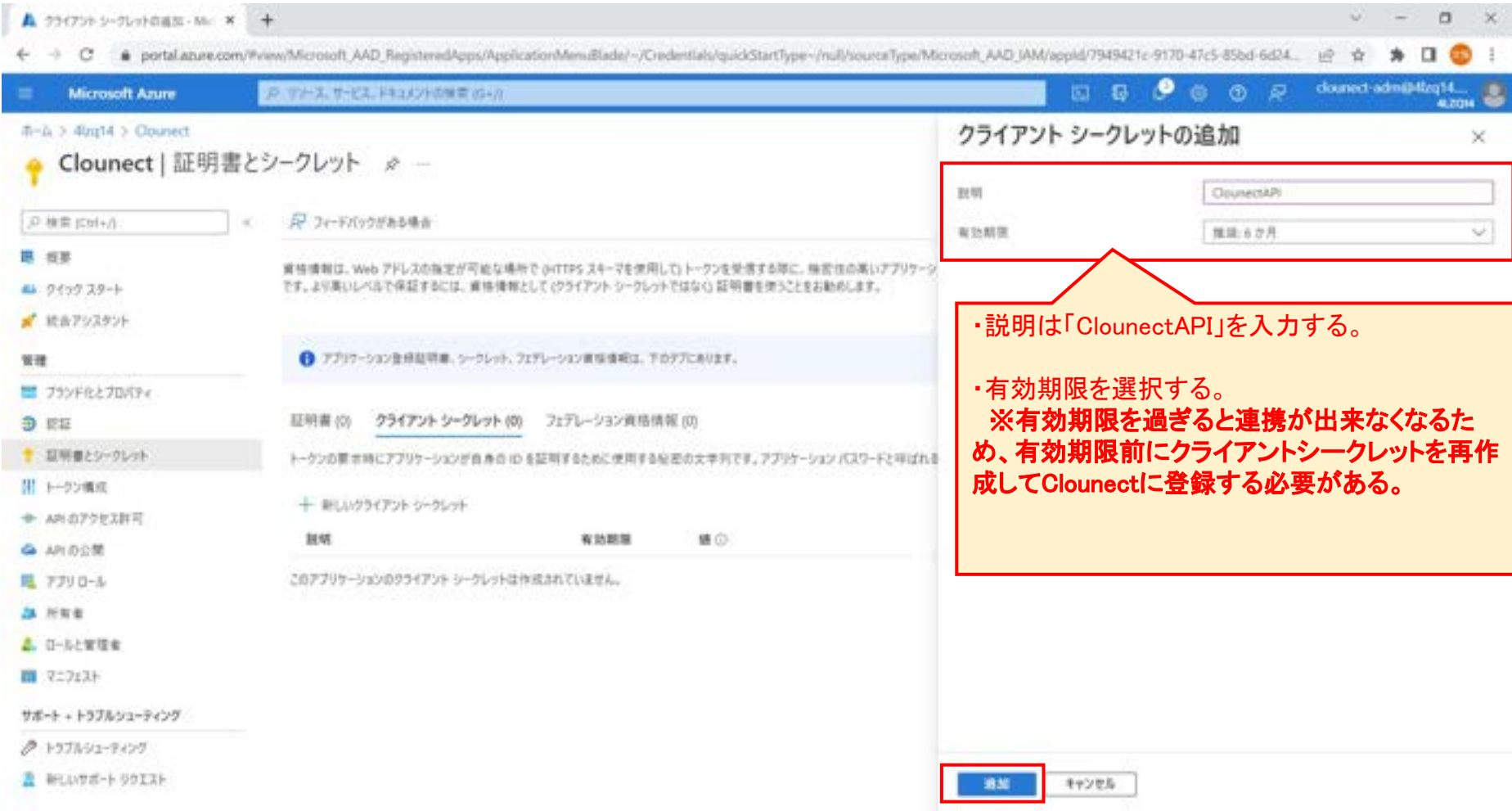
## (4) 証明書とシークレット

サイドメニューから「証明書とシークレット」をクリックして「新しいクライアントシークレット」をクリックする。



# 4. Microsoft Azure設定

「説明」と「有効期限」を入力して「追加」ボタンをクリックする。



# 4. Microsoft Azure設定

追加したクライアントシークレットの値をコピーしてメモ帳などに貼り付ける。

※コピーした値は、Clounectの設定値に使用する。



# 5. Clounect(Azure情報) 設定

# 5. Clounect(Azure情報)設定

## (1) Clounect(Azure情報)設定

Microsoft Azureの情報を設定して「登録して接続をテスト」ボタンをクリックする。

The screenshot shows the Clounect web interface for configuring Microsoft Azure. The left sidebar contains navigation links: ダッシュボード, Outlook予定表, 予定表連携設定, 連携ユーザー設定, マニュアル, and お問い合わせ. The main content area displays a list of steps for API access. A red box highlights the following instructions:

- ・「OAuth 2.0 トークンエンドポイント(v2)」は「4. Microsoft Azure設定」でコピーした「Oauth 2.0 トークンエンドポイント(v2)」を設定する。
- ・「アプリケーション(クライアント)ID」は「4. Microsoft Azure設定」でコピーした「アプリケーション(クライアント)ID」を設定する。
- ・「クライアントシークレット」は「4. Microsoft Azure設定」でコピーした「アプリケーション(クライアント)ID」を設定する。

Below the instructions, the configuration fields are shown:

- OAuth 2.0 トークン エンドポイント (v2):
- アプリケーション (クライアント) ID:
- クライアントシークレット:

A red box highlights the button at the bottom:

## 5. Clounect(Azure情報)設定

「テスト完了」となることを確認する。

The screenshot shows the Clounect web application interface. The browser address bar displays `clounect.com/outlook/setting.php`. The Clounect logo is in the top left, and a 'ログアウト' (Logout) link is in the top right. The left sidebar contains the following menu items: ダッシュボード, Outlook予定表, 予定表連携設定, 連携ユーザー設定, マニュアル, and お問い合わせ. The main content area contains a list of 18 numbered instructions for setting up Microsoft Azure. Below the instructions, there is a section titled '⑤ Microsoft Azure アプリケーションを登録します'. This section includes a paragraph explaining the next steps, followed by three input fields: 'OAuth 2.0 トークン エンドポイント (v2)' containing `https://login.microsoftonline.com/e852873b-be67-4328-98a2-336a1be96c15/oauth2/v2.0/token`, 'アプリケーション (クライアント) ID' containing `7949421c-9170-47c5-85bd-6d24bb9015ad`, and 'クライアントシークレット' containing a masked value. At the bottom of this section, a green button labeled 'テスト完了 (クリックして再テスト)' is highlighted with a red rectangular box.

9. API(アクセス許可)の要求で[MicrosoftAPI]-[Microsoft Graph]をクリックします。  
10. [アプリケーションの許可]をクリックして、検索窓に「Calendars.ReadWrite」を入力し、一覧から「Calendars.ReadWrite」にチェックを付けます。  
11. 同様に検索窓に「User.Read.All」を入力して、一覧から「User.Read.All」にチェックを付けます。  
12. [アクセス許可の追加]ボタンをクリックします。  
13. アクセス許可に管理者の同意を与えるため、[oooooに管理者の同意を与えます]ボタンをクリックします。(oooooはお客様のお名前等になります)  
14. 「管理者の同意の確認を与えます。」メッセージで[はい]をクリックします。  
15. 左側のサイドメニューから[証明書とシークレット]をクリックします。  
16. [クライアントシークレット]-[新しいクライアントシークレット]ボタンをクリックします。  
17. [説明]に「ClounectAPI」を入力し、[有効期限]を選択します。  
有効期限が過ぎると連携が出来なくなるため、有効期限前にクライアントシークレットを再作成してClounectに登録してください。  
18. 登録を実行したときのみクライアントシークレットの「値」が表示されますのでコピーしてメモ帳などに貼り付けておきます。

⑤ Microsoft Azure アプリケーションを登録します

ステップ④で作成した OAuth 2.0 トークン エンドポイント (v2)、アプリケーション (クライアント) ID、クライアントシークレットを入力して、[登録してテスト]ボタンをクリックします。

OAuth 2.0 トークン エンドポイント (v2)  
`https://login.microsoftonline.com/e852873b-be67-4328-98a2-336a1be96c15/oauth2/v2.0/token`

アプリケーション (クライアント) ID  
`7949421c-9170-47c5-85bd-6d24bb9015ad`

クライアントシークレット  
.....

テスト完了 (クリックして再テスト)

## 6. Clounect連携設定

## 6. Clounect連携設定

### (1) Clounect連携設定

「JUST.SFAから双方向連携」を選択して、「連携中」にする。

Clounect

Outlook予定表 連携設定

JUST.SFAから片方向連携 ○ 双方向連携 \* ※ on | 連携中

\*ただし、JUST SFAから連携した予定のみ双方向可能

① JUST.SFA に WebHook を設定します

Webhookアドレス： Webhook URL に以下のアドレスを設定してください

`https://dx1.clounect.com/webhook/920de50e-c457-4c38-ba42-8b85bfa253df`

設定方法

1. JUST.SFAに管理者権限のあるユーザーでログインします。
2. 画面右上のユーザー名をクリックし、メニューから[データ管理画面]をクリックします。
3. データ管理画面の左側メニューから[データテーブル管理]をクリックします。
4. データテーブル管理に表示されたテーブルの一覧から、連携するスケジュールを含むテーブルをダブルクリックします。
5. データテーブル設定画面が表示されますので、左側のメニューから[Webhook設定]をクリックします。
6. [+ Webhook設定の追加]ボタンをクリックし、任意のタイトルを入力、Webhook URL に上記の Webhookアドレスを貼り付けます。  
[テスト送信]ボタンをクリックしてテスト送信が成功することを確認します。
7. [レコードが新規作成された]、[レコードが更新された]、[レコードが削除された]にチェック入れます。  
[保存]ボタンをクリックします。

② JUST.SFA に API-Key を設定します

設定方法

1. JUST.SFAに管理者権限のあるユーザーでログインします。
2. 画面右上のユーザー名をクリックし、メニューから[運用管理画面]をクリックします。
3. 運用管理画面の左側メニューから[API連携設定]をクリックします。
4. API-Key管理の[+ API-Keyの追加]ボタンをクリックします。
5. API-Keyの新規作成ダイアログが表示されますので、任意のタイトルを入力し、有効をチェックします。  
[- 対象テーブルの設定の追加]ボタンをクリックし、スケジュールフィールドを含むテーブルを選択します。



---

# **7. Clounect**

## **(連携ユーザー設定)**

## 7. Clounect(連携ユーザー設定)

### (1) Clounect(連携ユーザー設定)

「連携ユーザー設定」をクリックして「行追加」ボタンをクリックする。



The screenshot shows the Clounect web application interface. The browser address bar displays `clounect.com/outlook/userlink.php`. The left sidebar contains a menu with the following items: ダッシュボード, Outlook予定表, 予定表連携設定, **連携ユーザー設定** (highlighted with a red box), マニュアル, and お問い合わせ. The main content area is titled 'Outlook予定表 連携ユーザー設定'. It features a '+ 行追加' button (highlighted with a red box) and a table with the following columns: #, お名前, JUSTSFAユーザーID, Outlookメールアドレス, 保存/テスト, and 連携.

# 7. Clounect(連携ユーザー設定)

「名前」「JUST.SFAユーザーID」「Outlookメールアドレス」を設定して「テスト」ボタンをクリックする。  
「OK」となれば、連携を選択する。



## 8. 連携概要

# 8. 連携概要

JUST.SFA – Outlook 間の連携概要

| JUST.SFA |     | Outlook        |               |               |
|----------|-----|----------------|---------------|---------------|
| 処理       | 参加者 | 連携時            | 連携スケジュール変更    | 新規登録          |
| 新規登録     | 1人  | 参加者のスケジュールに登録  | JUST.SFAの変更あり | JUST.SFAの登録なし |
|          | 複数人 | 各参加者のスケジュールに登録 | JUST.SFAの変更なし | JUST.SFAの登録なし |
| 変更       | 1人  | 参加者のスケジュールを変更  | JUST.SFAの変更あり | JUST.SFAの登録なし |
|          | 複数人 | 各参加者のスケジュールを変更 | JUST.SFAの変更なし | JUST.SFAの登録なし |